

畑日記

秋葉 健太

先月は芝の手入れのみでしたが、今月から本格的に北療育センターの雑草抜きが始まりました。まだ春の陽気で、真夏と比べたら熱くないので作業的には楽な方なのですが、カラスノエンドウなどの雑草が種を落とさないために（来年少しでも雑草抜きを楽にするために）、「雑草を早く抜かなければならない」と少し焦りの感情がちらついてしまうのが、この時期はツライと個人的に思っています。



とはいえ、雑草抜きをやっている、人によって活躍できる場所が違っている、というのが面白い。例えば、内職でも細かい作業が得意な幸坂さんは雑草抜きでも丁寧な仕事ぶりで、主に芝や植栽の間の雑草抜きではその能力を発揮してくれます。ですが、とにかく広い場所で雑草がたくさん生えている場所となると、斎藤さんや増田さんの方が輝くんです。斎藤さんや増田さん

は丁寧さでは幸坂さんに及ばないので、雑草の抜き残しもあるのですが、どんどん抜いてくれるので、スピードを重視したい場面では非常に助かります。特に増田さんの集中力は相当で、休憩の声をかけてもすぐに作業の手を止めることは、そんなにありません。大体は、近づいて声をかけてから「あら、そうなの」と返答があり、しかもそれで作業を止めるわけでもなく、ダメ押しに雑草を抜いてから立ち上がるので驚きです。

こんな感じなので、それぞれの能力を活かせるように、こちらがしっかりと仕事を振らなければなりません。つい先日も、芝にセキショウという雑草がたくさんあるのを忘れていて、その道のエキスパートの青木さん（逆にセキショウ以外はあんまり抜いてくれない）が行っていきなくて失敗した、なんてこともありました。最近物忘れがさらにひどくなっているので、将来が心配です。

畑では、いろんな植物の生長が早くて結構驚いています。そもそもいつもなら、GW明けのセールに花が咲くかを心配して、セールの後に3号から3.5号に植え替えているジニアは、すでに4月2週目には開花し、3号のままではセールまでもたせられないということで植え替えも終わってしまいました。今年の桜前線はとても非常に速いスピードで北上し、このあたりの藤の見頃も過ぎ去って（あしかがフラワーパークはまだ見頃だそうです）、どんどん春が早まってくのを実感しています。

マリゴールドなど、ジニア以外の苗も順次植え替えているので、それに伴って土づくりや肥料やりや並べなど、2~3月と比べると仕事量が増えてきました。新年度が始まって、本格的に始まった北療育センター、来月には公園の植え込みもありますので、忙しいのはまだまだこれから。体調に気を付け、皆で協力して仕事を一つ一つこなしていきましょう！



カルチャー教室 今後の予定

さをり	5月15日・29日	陶芸	5月8日・22日
習字	5月12日・26日	水彩画	5月7日・14日

奥君日記より (2021年4月)

- 5日 今日のヒットは床屋に行った水越君の頭「5月人形みたいなツープロック」だ。水越君はヘアカタログを見てそれにしたいが、一週間はその話で盛り上がりそうだ！そのカタログは多分、モデルの人がカッコよく決めていたのだろう。沢山あったビオレの内職も終わり、コツを掴んで楽しかった化粧品サンプル20個入れの内職も終わった。思う事は女子達は、こんな沢山の種類を使わないと駄目？！と。これを使えば誰もが・・・？という様な品物だ！
- 6日 今日は何か朝から右目が痛く、開けているのが辛い俺が居た。検尿の内職と給食当番をやっている！池田さんに眼科に行くよう言われ終わったら「今井眼科」へ行くため今日は早退の俺が居た！角膜炎で黒目に傷がついていた、だから痛かったらしい。目薬を入れたら、痛みはなくなった。
- 7日 何だか分からないが、忙しい俺が居た。午前中は葦の会の駐車場の草取り・午後は給食当番が終わってから畑の助人で、職員荒木さん達と「ポット上げ」をやる！そしてホームでは、久しぶりに竹内さんが居た。本人曰く「よろしくお願いします！？」だって。
- 12日 今日畑では「ペチュニア白の植え替えをやる、それは財団用だ！」財団用は、ポットが白い。一日では終わらなかった。秋葉さんから「当たり前だけど上手に植えてある・・・！」嬉しかった俺が居た。何て言っても俺達の班は、休まない人ばかりだと思った。
- 13日 今日から「自転車掃除」も始まったが、畑班の俺は台数にもよるが畑でペチュニア白の植え替えが忙しかった。
- 14日 職員中江さんと「ピックA花畑店へ花売りに行く。」朝より雨が降って履き慣れない長靴を履いたため両足が靴擦れになってしまう。今日一番のピンチだ。
- 15日 さて今日は絶好の花売り日和で「ベルクス古千谷」へ越前屋さんと高島さんが行った。沢山売れたみたいで秋葉さんが畑より追加で届けに行ったほどだ。畑班も今日は気分が良く終わった。空は青く、飛んでいる飛行機も見えるし、電車の音まで聞こえる今日だった。
- 16日 畑で「ペチュニア・ラベンダーピンクの植え替え」をした。職員さん達に大分上手になった！と言われた。久保君は、花壇回りの草ぬきに汗を流す。抜いたものは大山君の所、大山君は草を大きなハサミでカットする。椅子に腰かけても出来る仕事なので、何度となく「座って良いよ」と職員の声。頑固な大山君は、絶対に座らないで立って草を刈る。
- 20日 今日のいきいき水彩は、「タケノコ・ナス・おくら・まつぼっくり」だった。あまり上手では無いが上手に書くと、「オッ君は、夜の水彩やるし当たり前」のように言われてしまう。俺曰く「夜の水彩では、もっと難しい。」大川先生曰く「花田君でさえ苦戦している、廊下に貼る絵は無い！」と厳しい状況だ。
- 21日 木箱は「银杏ミニを俺と村田さんで作った。」村田さんは、一人で沢山の底打ちを作り満足して帰っていった。二人して大分作った感じの今日だけど、まだまだ足りない様子なので明日は多分、ミニの枠作りからだろう？いきいき音楽では「こいのぼり・金太郎等」それは「屋根より高い鯉のぼり」と「いらかの波と雲の波の」鯉のぼりだ。いらかの波～では、「橘カオル」と言う人の名前みたいのが出てきて面白いと思う、皆はどちらの歌が好きなのかな？
- 22日 さて、今日もまた村田さんは2時まで！と言い仕事に精を出す、俺達のお手本だと思う気がした。でも無理は禁物、健康第一で仕事に精を出して欲しい。村田さんは、一人で沢山の底打ちを作り満足して帰っていった。



作業所日記

吉井 祐気

新年度の4月になってもまだ寒い日が続くと思っていたら、後半には夏日になる日もあり、メンバー数人が早くも半袖のシャツで通勤してきました。今年も舎人公園の桜まつりなどのイベントはなく、ベルクスなどの普段通りの花売りがあるだけでした。コロナ禍ということもあり、作業所での大きな行事はありませんが、作業所まつりに代わって小規模に花のセールを5月にやる予定です。新年度で変わったことは班替えぐらいのもので、それも多少の入れ替えでした。

実は、一部の人にとっては新しいことがひとつあります。メンバー3人を対象にした身体の機能維持を目的とした「元気タイム」というプログラムを始めました。私ともう一人の職員が担当してほぼ毎日、半日以上かけて指先を使うゲームや体操、散歩をし、少しでも長く身体機能を維持する目的で行なっています。強制的にやるのではなく、自分のペースで楽しく活動しています。私も活動する日は少し疲れませんが、続けていこうと思います。



作業所の仕事として、内職は変わらずに検尿の中身

入れや、お菓子の箱折りなどを行っています。木箱作りも定期的に注文があり、ネギ箱、ギンナン箱を作っています。コロナ禍とはいえ仕事がないことはなく、メンバーみんな忙しく作業しています。公園清掃では暖かくなって雑草が伸び始めています。さすがに今は公園で遊ぶ子どもは少ないですが、何かしらのゴミは必ず落ちています。よく目につくのがタバコの吸い殻でベンチ周辺によく落ちています。公園でのタバコは禁止にもかかわらず、それを知らないのか必ず落ちています。

自転車清掃ではいつも3か所の移送所に行って自転車を受け取っているのですが、今月は北綾瀬移送所だけ一台もなく、2か所で合計15台でした。やはりコロナの影響で外出が少ないのでしょうか、以前よりも放置自転車が少なくなっているようです。前回にもお話ししましたが、自転車の台数が少ない分、時間をかけて一台一台細かなところも清掃してきれいに仕上げています。確かに自転車の台数が増ければ売り上げは多くなりますが、物を大切にすることを考えれば、少ないことも良いことだと思いました。



朝、出勤してきたメンバー、職員の体温を測ります。メンバー自ら「お願いします」と検温しにきます。手洗いも習慣づいています。しかし、足立区は人口が多いとはいえ、コロナ感染者の総数が6千人を超えました。通りを歩いていてもマスクをしていない人も少なからずいて、みんなコロナ慣れしたのではないかと思います。私はマスクをしているからでしょうか、今年はまだ風邪をひいていません。マスクと手洗いで風邪をひかない

ものだと思いました。ゴールデンウィークは3度目の緊急事態宣言ですが、去年の今頃は作業所も通所者の人数を減らし、職員は少人数が交代で出勤していました。もうあれから一年が経ってしまいました。月日の流れるのは早いものだと感じながら、また一つ年をとると思うと寂しくなりました。ストレスや不安を感じる人もいるとは思いますが命あってのこととして、ここはもう少しやりたいことを我慢してコロナ禍を乗り越えていきましょう。

あしの家だより



【西新井ホーム】

石井 理恵

4月に入り、あっという間に桜が散ってしまい今は新緑がとてもきれいです。暖かい日もあれば肌寒い日もあって、着る服を朝になって考えなければならない日もたびたびありました。とくに気にするのが和也さんと明久さんで、前の日の夜に明日はトレーナー着る？長袖？と確認をします。勝さんと仁さんは汗だくになって帰って来た日もありました。奥さんは自分で新しく購入された帽子がとても気に入ったようで似合っていました。

今月は新しいメンバーの服部さんが入居されて、最初のうちは緊張感があった様子ですが、だんだん慣れてきたようです。とても穏やかで、いつもニコニコ何かお願ひすると「はいよ〜！」とご機嫌で答えてくださいます。今年もGWは静かに過ごさなければいけません、除菌と予防をしっかりとしてみんなで頑張っていきたいと思ひます。

【西伊興ホーム】

佐久間 直子

桜の花が早々に散ってしまい、この2年間は花見も出来ずに4月が終わってしまいました。メンバーさんは帰り道に舎人公園を通過して、桜を見ながら帰って来た日もありました。特に女子は毎日のように通過して、少しの期間の楽しみだったようです。来年こそはゆっくりお花見が出来る日がもどって来てほしいですね。また、毎日着て行く服も考えてしまう季節でもあり、細かく声掛けをしています。



休日はおやつのお買物がてらに自分の必要な日用品のお買ひものに、近くのドラックストアまで行く事も増えて来ています。使い終わったパッケージを持って同じ物を探して購入しています。見つからない時はお店の人に教えてもらって、購入してくる事もあるようですが、毎週上手に買ひ物をしてくるのが、楽しみでもあるようです。先日、悲しい出来事がありました。増田さんが、当番で朝のゴミ捨てに行つて来てくれた時の出来事です。「ホーム横で鳥が死んでいる！」と慌てて呼びにこられ、世話人と一緒に拾ひあげて葬つてくれたようです。何日かその時の事が忘れられないようで、その出来事を話していました。悲しい出来事だけれど「増田さんが見つけてくれたから、車にひかれたり猫などに食い荒らされたりしなくて良かった」と話しました。今年もゴールデンウィークはお出かけできませんが、もう少し我慢しましょうね。

< 花売り情報 >

5月 6日(木)・18日(火)・26日(水) 竹ノ塚センター

5月12日(水) ビッグ・エー花畑店

5月13日(木) ベルクス南花畑店

5月19日(水) ビッグ・エー南花畑店

5月20日(木) ベルクス古千谷店

5月15日(土)・16日(日)・17日(月) 葦の会作業所 花セール
(例年のお祭り価格です)

お花はたくさんご用意しています。期間も長いのでゆっくりお越しください。

編集後記

今年のゴールデンウィークも我慢のお休みとなりました。新緑が目には鮮やかで、バラをはじめとする花々が咲き外に出ていきたい気持ち100%なのですが、仕方がないですね。ただ、皆が我慢するだけではなく、政策として感染症とどう対峙するのか、してきたのか？いやできなかったのはなぜか？この難局をどう乗り越えていくのか？ しっかり見ておきましょう！同じ失敗を繰り返さない為。これから先、安心・安全に暮らす為に。さて、私は、メンバーみんなと楽しくお出かけ、行事ができる日を心待ちにしつつ、お家で本を読んで、映画を観て過ごしましょう。ここでまた一つ映画の紹介を「ぼくと魔法の言葉たち」ディズニー映画を通して言葉を取り戻していく自閉症の少年のドキュメンタリーです。インターネットでも見えます。機会があれば是非。(*/~)v(池田)